

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 4 年 11 月 15 日(2022.11.15)

【国際公開番号】WO2021/187211

【出願番号】特願 2022-508232(P2022-508232)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/01 2 0 3

B 4 1 J 2/01 4 5 1

10

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 9 月 12 日(2022.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

20

【請求項 1】

記録媒体上にインクを吐出する記録ヘッドと、
前記記録媒体及び前記記録ヘッドの少なくとも一方を移動させる駆動部と、
前記記録媒体及び前記記録ヘッドの相対的な移動を制御して前記記録媒体に対する記録を行う制御部と、
を備え、

前記制御部は、前記記録媒体に対する前記記録ヘッドの相対移動の方向に沿って隣り合う 2 つの画素領域に吐出されるインク滴の前記記録媒体に対する着弾タイミングを変更することで、前記インク滴によって記録される 2 つの画素の距離を変更し、
前記相対移動の方向に沿って隣り合う前記 2 つの画素が互いに離れるように、前記 2 つの画素となる前記インク滴の前記着弾タイミングを変更し、
前記相対移動の方向に沿って隣り合う第 1 画素、第 2 画素及び第 3 画素を記録するとき、
前記第 3 画素よりも前記第 1 画素の濃度が高い場合に、前記第 2 画素が前記第 3 画素に近づくように、前記第 2 画素となる前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とするインクジェット記録装置。

30

【請求項 2】

記録媒体上にインクを吐出する記録ヘッドと、
前記記録媒体及び前記記録ヘッドの少なくとも一方を移動させる駆動部と、
前記記録媒体及び前記記録ヘッドの相対的な移動を制御して前記記録媒体に対する記録を行う制御部と、
を備え、

40

前記制御部は、前記記録媒体に対する前記記録ヘッドの相対移動の方向に沿って隣り合う 2 つの画素領域に吐出されるインク滴の前記記録媒体に対する着弾タイミングを変更することで、前記インク滴によって記録される 2 つの画素の距離を変更し、
前記相対移動の方向に沿って隣り合う前記 2 つの画素が互いに近づくように、前記 2 つの画素となる前記インク滴の前記着弾タイミングを変更し、
前記相対移動の方向に沿って隣り合う第 1 画素、第 2 画素及び第 3 画素を記録するとき、
前記第 3 画素よりも前記第 1 画素の濃度が高い場合に、前記第 2 画素が前記第 1 画素に近づくように、前記第 2 画素となる前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とするインクジェット記録装置。

50

【請求項 3】

記録媒体上にインクを吐出する記録ヘッドと、
前記記録媒体及び前記記録ヘッドの少なくとも一方を移動させる駆動部と、
前記記録媒体及び前記記録ヘッドの相対的な移動を制御して前記記録媒体に対する記録を行う制御部と、
を備え、
前記制御部は、前記記録媒体に対する前記記録ヘッドの相対移動の方向に沿って隣り合う2つの画素領域に吐出されるインク滴の前記記録媒体に対する着弾タイミングを変更することで、前記インク滴によって記録される2つの画素の距離を変更し、
前記着弾タイミングの変更対象となる前記インク滴によって記録される前記画素の濃度が低いほど、前記インク滴の前記着弾タイミングの変更可能な範囲が広いことを特徴とするインクジェット記録装置。

10

【請求項 4】

前記制御部は、前記着弾タイミングが異なる複数の前記インク滴によって1つの前記画素を形成することを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

前記制御部は、前記インクの吐出タイミングを変更することで、前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 6】

前記制御部は、前記インク滴の吐出速度を変更することで、前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

20

【請求項 7】

前記制御部は、1つの前記画素を形成する毎の前記相対移動の周期に応じて、前記インク滴の前記着弾タイミングの変更可能な範囲が変更可能であることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 8】

前記制御部は、前記記録媒体に対する前記インクの染み込み易さに応じて、前記インク滴の前記着弾タイミングの変更可能な範囲を変更可能であることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 9】

前記制御部は、前記着弾タイミングが異なる複数の前記インク滴によって1つの前記画素を形成することを特徴とする請求項 2 に記載のインクジェット記録装置。

30

【請求項 10】

前記制御部は、前記インクの吐出タイミングを変更することで、前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とする請求項 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 11】

前記制御部は、前記インク滴の吐出速度を変更することで、前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とする請求項 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 12】

前記制御部は、1つの前記画素を形成する毎の前記相対移動の周期に応じて、前記インク滴の前記着弾タイミングの変更可能な範囲が変更可能であることを特徴とする請求項 2 に記載のインクジェット記録装置。

40

【請求項 13】

前記制御部は、前記記録媒体に対する前記インクの染み込み易さに応じて、前記インク滴の前記着弾タイミングの変更可能な範囲を変更可能であることを特徴とする請求項 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 14】

前記制御部は、前記着弾タイミングが異なる複数の前記インク滴によって1つの前記画素を形成することを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 15】

50

前記制御部は、前記インクの吐出タイミングを変更することで、前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 16】

前記制御部は、前記インク滴の吐出速度を変更することで、前記インク滴の前記着弾タイミングを変更することを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 17】

前記制御部は、1つの前記画素を形成する毎の前記相対移動の周期に応じて、前記インク滴の前記着弾タイミングの変更可能な範囲が変更可能であることを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 18】

前記制御部は、前記記録媒体に対する前記インクの染み込み易さに応じて、前記インク滴の前記着弾タイミングの変更可能な範囲を変更可能であることを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

10

20

30

40

50